



五高定時制だより

第5号(6/25発行)

五高定時制 HP
はここから↓



「進路情報コーナー」の設置について

本校定時制職員室前に新たに「進路情報コーナー」を設置しました。大学や専門学校、就職に関する資料を自由に閲覧することができます。

多くの生徒に利用してもらえればうれしいのですが、たとえ一人でも二人でも、このコーナーが進路について考えるきっかけや、進路指導の参考になればと思っています。

今後は、学校に届いた資料や進路指導部で収集した資料を随時追加・更新しながら内容の充実を図っていきたいと思います。是非気軽に活用してください。

【進路指導部より】



中学から高校へ進学するときと比べ高校卒業後の進路選択は格段に選択の幅が広がります。そして、同時に選択が格段に難しくなります。時間が経てば自然に決まるものではありません。しっかりと自分と向き合い、考えなければいけません。でもこれが苦手で、将来のことについて不安になる生徒も多いと思います。しかし、その不安は様々な進路情報を手に入れることや経験を積み重ねること、様々な大人(家族・先生)と相談することによって確実に解消されるものです。

進路指導部では皆さんが毎日必ず通り、目にする場所にある場所に進路情報コーナーを設置しました。これは毎日自分の将来と向き合いながら高校生活を送ってほしいという私たちの願いです。このことにより一層充実した高校生活を送ることができると思います。

この思いを汲んで積極的に利用してほしいと思います。

【教頭より】

2・3 年次企業見学

6/19(金)2・3年次合同で地元企業への理解を深めて勤労観・職業観を育成するために企業見学会を行いました。今回は、県からの補助金をうけて貸し切りバスを利用して弘前の「弘前パークホテル」と「伸和産業」の2社を訪問しました。事前指導の成果もあり、生徒が活発に質問する様子が見られたようです。

高校生活はあっという間に終わります。進学するにせよ、その先には必ず職業選択が待っています。今回の訪問を一つのステップとして、自分の将来を見つめる時間を作ってほしいと思います。



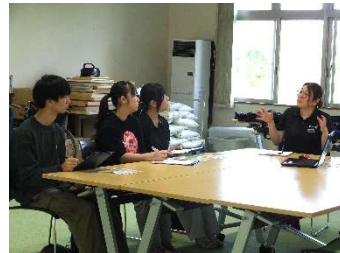
1 年次総合的な探究フィールドワーク

令和5年度から全ての県立高校の生徒が「総合的な探究の時間」等において、各校の特色ある取組や持続可能な開発のための教育を通じて青森県の課題や可能性を探究する「あおり創造学」に取り組んでいます。

本校では1年次で実施しており、社会福祉・防災・産業にテーマを置いて個人ごとに調査・研究を行う予定です。

6/19(金)はこの一環として、様々な事業所や公署に出向き、担当者から説明を受けたり質問する中で、各自が取り組むべき課題を見つけるフィールドワークを実施しました。

今回は社会福祉事務所・消防署・JA ごしょつがるの3か所を訪問しそれぞれ活動を行いました。



アルバイトの状況について

本校では昼の時間を有効に活用するとともに社会とのつながりを持ち自主性や協調性・社会性を養うことを目的として、学業に支障がない範囲でアルバイトを行うことを推奨しています。本校では許可制ではなく届出制としており、6月時点で継続的にアルバイトを行っている生徒は20人中5人となっています。しかし、短期のものや家業従事を含めると約半数の生徒がアルバイトの経験があります。

定時制の日常①



定時制棟3階からはとてもきれいな夕陽を見ることが出来ます。また、写真に収めることは難しいですが、日が沈んだ直後に刻々と空の色が変化する様子を見ることが出来るのは定時制の特権です。

定時制棟の前の花壇には色とりどりのバラが植えられており、今年もきれいに咲きました(現在は最盛期は過ぎてしまいました)。そして、定時制ならではの、夜になると一段ときれいな姿が見られます。

